

令和2年（2020年）東京港港勢（速報値） （2020年1月～12月の集計）

● 取扱貨物量

	2年速報値	前年実績	前年比
総数	80,882 千トン	87,806 千トン	92.1%
出賃	26,229 千トン	27,789 千トン	94.4%
入賃	54,653 千トン	60,017 千トン	91.1%
外賃貨物	46,403 千トン	48,494 千トン	95.7%
輸出	11,909 千トン	12,735 千トン	93.5%
輸入	34,494 千トン	35,759 千トン	96.5%
内賃貨物	34,479 千トン	39,312 千トン	87.7%
移出	14,320 千トン	15,054 千トン	95.1%
移入	20,159 千トン	24,258 千トン	83.1%

1 外賃・内賃の全体概況

取扱貨物量は、外内賃全体で前年比92.1%（以下、ことわりのない限り「前年比」とする。）と減少した。

・外賃貨物では、輸出が93.5%、輸入が96.5%と輸出入ともに減少し、全体では95.7%であった。

・内賃貨物では、移出が95.1%、移入が83.1%と輸出入ともに減少し、全体では87.7%であった。

2 外賃貨物

(1) 輸出

①国別

ベトナム、台湾などとの取扱貨物量が増加したが、アメリカ、中国などとの取扱貨物量が減少した。

②品別

再利用資材、その他化学工業品等が増加し、自動車部品、産業機械等が減少した。

(2) 輸入

①国別

オランダ、フィンランドなどとの取扱貨物量が増加したが、タイ、中国などとの取扱貨物量が減少した。

②品別

電気機械、動植物性製造飼肥料等が増加し、金属製品、野菜・果物等が減少した。

3 内賃貨物

(1) 移出

廃土砂、再利用資材等が増加し、完成自動車、重油等が減少した。

(2) 移入

輸送用容器等が増加し、その他の石油、砂利・砂等が減少した。

● コンテナ貨物量

	2年速報値	前年実績	前年比
外賃	44,696 千トン	46,663 千トン	95.8%
輸出	11,314 千トン	12,155 千トン	93.1%
輸入	33,382 千トン	34,508 千トン	96.7%
内賃	2,748 千トン	2,893 千トン	95.0%
移出	1,583 千トン	1,596 千トン	99.2%
移入	1,166 千トン	1,297 千トン	89.9%

● コンテナ個数

	2年速報値	前年実績	前年比
総数	475 万TEU	501 万TEU	94.8%
外賃	426 万TEU	451 万TEU	94.4%
(実入・空の計) 輸出	199 万TEU	213 万TEU	93.3%
輸入	228 万TEU	238 万TEU	95.4%
内賃	49 万TEU	49 万TEU	98.7%
(実入・空の計) 移出	33 万TEU	33 万TEU	102.2%
移入	15 万TEU	17 万TEU	91.7%

コンテナ貨物量(トンベース)

(1) 外賃

輸出が93.1%、輸入が96.7%で、全体では95.8%であった。

(2) 内賃

移出が99.2%、移入が89.9%で、全体では95.0%であった。

コンテナ個数(TEUベース、実入り・空の計)

(1) 外賃

輸出が93.3%、輸入は95.4%で、全体では94.4%であった。

(2) 内賃

移出が102.2%、移入は91.7%で、全体では98.7%であった。

● 入港船舶

	2年速報値	前年実績	前年比
隻数	21,154 隻	23,382 隻	90.5%
総トン数	167,332 千総トン	179,912 千総トン	93.0%

入港船舶

隻数は、90.5%の21,154隻であった。

総トン数は、93.0%の167,332千総トンであった。

*端数処理(四捨五入)のため総数と内訳の計とが一致しない場合がある。